

2003年5月26日宮城県沖の地震 / 2003年7月26日宮城県北部の地震 災害調査報告会  
～2つの地震の教訓と大地震への備え～

日本建築学会災害委員会より、「2003年5月26日宮城県沖の地震・2003年7月26日宮城県北部の地震災害調査報告」が刊行されました。地震発生から1年を機会に、5月26日に災害調査報告会を開催致します。本報告会では、災害調査報告書に基づいて、両地震における各種被害などについて報告するとともに、我が国の各地で予測されているせまり来る大地震に備えて、パネルディスカッション「2つの地震の教訓と大地震への備え」を行います。

<主催> 日本建築学会災害委員会  
日本建築学会東北支部災害調査連絡会

1. 開催地・期日・会場及び参加申し込み先

開催地	開催日	定員	会場	申込先	参加費振込先
東京	2004年5月26日(水)	200名	建築会館ホール 東京都港区芝5-26-20	日本建築学会事務局 東北地震報告係 〒108-8414 港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	東京三菱銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 社団法人日本建築学会

2. 参加費(テキスト代込み)

(1)会員 6,000円 (2)登録メンバー 6,500円 (3)会員外 7,000円 (4)学生 5,000円

\*登録メンバー: 会員外であって本会「能力開発支援制度」に登録された方

(詳細は日本建築学会ホームページ <http://www.aij.or.jp/jpn/CPD/> を参照のこと)

3. テキスト

「2003年5月26日宮城県沖の地震災害調査報告 2003年7月26日宮城県北部の地震災害調査報告」 A4判 約344頁

4. プログラム

13:00 - 13:10 開会の挨拶

小谷 俊介(日本建築学会災害委員会委員長・千葉大)

第1部: 2つの地震災害の調査報告

司会: 前田匡樹(東北大), 記録: 堀 則男(東北大)

13:10 - 13:55 地震・地震動 源栄 正人(東北大)

13:55 - 14:40 建築物等の被害 井上 範夫(東北大)

14:40 - 15:00 建築設備の被害 岡田 誠之(東北文化学園大)

15:00 - 15:10 休憩

15:10 - 15:30 生活関連の被害 増田 聡(東北大)

15:30 - 15:50 人的被害と医療機関の被害 鏡味 洋史(北大)

15:50 - 16:10 歴史的建造物の被害 月舘 敏栄(八工大)

第2部: パネルディスカッション

「2つの地震の教訓と大地震への備え」

司会: 佐藤 健(東北大), 記録: 船木尚己(東北工大)

パネリスト: 第1部発表者6名

16:10 - 17:10 パネリストによる総合討論

17:10 - 17:20 全体総括(まとめ) 田中 礼治(東北工大)

17:20 - 17:30 閉会の挨拶

鈴谷 二郎(日本建築学会東北支部長・東北工大)

(注)発表者などが変更する場合があります。

5. 申し込み方法(参加申込書の注意事項も併せてご一読ください)

参加費をお支払いの上、必要事項を明記した参加申込書を添えてお申し込みください。なお、お電話での申し込みは受け付けておりません。

**講習会 参加申込書**

講習会名・会場	2003年5月26日宮城県沖の地震 / 2003年7月26日宮城県北部の地震 災害調査報告 (東京会場)		
氏名(フリガナ)		日本建築学会 会員番号	
会員区分	建築学会会員(個人 法人) 登録メンバー 会員外 学生		
勤務先名		所属部署	
所在地	〒		
	電話	FAX	
	E-mail		

参加費	円(支払い方法は会場によって異なりますのでご注意ください)		
申込方法 / 支払方法	<b>銀行振込</b> ：指定口座に入金のうえ、申込書(振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付)と参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。		
	<b>現金書留</b> ：申込書と参加券送付用封筒(80円切手貼付、宛名記入)を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。		
振込をした銀行情報 (振込明細書 コピー貼付も可)	銀行名・支店名	銀行	支店
	ご依頼人(社)名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円(他と合算送金の場合は通信欄へ内訳をご記入ください)	
参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料等は御社にてご負担願います。			
通信欄			